



2016年は、日本磁器誕生・有田焼創業400年です。

第111回 有田陶器市 —九州山口陶磁展—



九州山口陶磁展の歴史

平成26年で第111回を迎えた、日本で最も歴史のある陶磁展であり、そのはじめりは、明治29年に行われた「陶磁器品評会」にさかのぼります。昭和42年に「佐賀県陶磁展」、昭和44年に現在の「九州山口陶磁展」と改名しました。平成25年からは全国公募展となり、伝統工芸の継承と産業的発展を期して開催しています。

九州山口陶磁展第111回会場
佐賀県立九州陶磁文化館

 <p>第101回文部科学大臣奨励賞 中島康夫 2004-3Ⅱ 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第102回文部科学大臣奨励賞 太田秀隆 瀬灰釉刷毛目掛分鉢 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第103回文部科学大臣奨励賞 榎木薫 うなり 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第104回文部科学大臣賞 立井清人 埋め込み大鉢 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第105回文部科学大臣賞 中尾恭純 四方薄文彩色象嵌磁取花生 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>
 <p>第106回文部科学大臣賞 石原祥嗣 黒地金彩直弧文陶箱 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第107回文部科学大臣賞 田中忍 白い夏一皿 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第108回文部科学大臣賞 山口流 飛爨銀羅摩 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第109回文部科学大臣賞 神田和弘 集い 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>	 <p>第110回文部科学大臣賞 中村清吾 白磁鉢 九州陶磁文化館蔵</p> <p>NIPPON 82</p>

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵送料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。



© 九州陶磁文化館蔵